

女性農業者の資質向上を目指して

—若手女性農業者セミナーの開催と社会参画への体制づくり—

1 活動のねらい

個々の農業経営及び地域農業の維持発展には、女性農業者の経営参画と社会参画が重要です。そこで、若手女性農業者を対象にセミナーを開催し経営能力向上と仲間づくりを進めました。また、千葉地域農林水産業関係男女共同参画推進会議（以下、推進会議）を開催し、農業委員等女性の社会参画を進めるための体制づくりを図りました。

2 課題の背景

千葉地域では、新規就農や子育て世代の若い女性農業者が点在しています。このため若手女性農業者の経営能力向上と仲間づくりを目指し、平成 29 年度より「アグリレディースセミナーin ちば」を開催しています。対象者は経営類型が多様であり、子育て等多忙のため、出席率が低い傾向にありました。そこで、セミナーの内容については、アンケートをもとにカリキュラムを設定し、個々の経営課題の抽出・解決については個別巡回で相談・助言を行いました。

また、ベテラン世代の女性農業者へは、社会参画に向けたステップアップを目的に、新制度による農業委員についての勉強会を開催した結果、今年度当初、女性組織から3名の女性農業委員と1名の農地最適化推進委員が誕生しましたが、その後のフォローアップとさらなる推進を図るため、女性の社会参画に向けた連携体制づくりについて、関係機関との協議の場が必要でした。

3 普及活動の経過・結果

(1) 活動の経過

ア 「アグリレディースセミナーin ちば」の開催

アンケート結果から農業機械のメンテナンスや操作を学ぶ研修会、農業経営簿記の基本を学ぶ研修会を開催しました。また、GAPの研修会では、理解しやすく、取り組みやすくなるよう、事例を多く挙げた研修内容を心がけました。2年間で計7回開催し、24名（延べ56名）が研修に参加しています。

また、セミナー生個々の経営類型は多様であるため、課内品目担当と連携して訪問し、経営や栽培技術の悩みや希望を聞き、個々の課題の明確化を図りました。



女性農業者の運転実習の様子

イ ベテラン女性農業者の社会参画に向けた男女共同参画推進会議の開催

各市の農政課長や農業委員会会長、農協担当者等計 22 名が出席し、女性の経営及び社会参画推進に向けた推進会議を 10 月に開催しました。今年度任命された 3 名の女性農業委員のほか、県内の先駆的な女性農業委員をアドバイザーとして招き、「女性農業委員としての悩み」や「女性が社会参画する上で必要な体制づくり」をテーマに意見交換をしました。



千葉地域農林水産業関係男女共同参画推進会議 地域セミナー

(2) 活動の結果

ア 若手女性農業者の資質向上

アグリレディースセミナー及び個別訪問で経営能力の向上を図ることで、セミナー生の 7 名が家族経営協定を締結し、個々の経営の役割を担う等、パートナーとして農業経営に積極的に携わるようになってきました。

また、セミナー生の 2 名が果樹の主要品目（柿、いちじく）の病虫害防除技術を習得し、1 名が落花生の加工「ピーナツバター」に係る農産加工技術や食品表示等を習得しました。

イ 女性の社会参画に向けた目標の共有化

推進会議の活発な意見交換により、現場の生の声を聴き、女性組織との連携や関係機関の支援の重要性を再認識することができました。さらに、女性の意見を取り入れやすくするため、より多くの女性農業委員任命に向けて、動いていきたい等、目標の共有化が図られました。

4 今後の課題

若手女性農業者に対しては、引き続きセミナーを開催し、経営能力向上を図るとともに、組織活動への加入促進を図ります。また、ベテラン女性農業者には、さらなる経営参画と社会参画に向け支援をするとともに、女性組織や地域農業を牽引するリーダー育成を進めていきます。

5 担当者 ◎千葉・習志野グループ、市原グループ、八千代グループ

6 協力機関

千葉市、習志野市、市原市、八千代市、JA 千葉みらい、JA 市原市、JA 八千代市、千葉地域農林水産業関係男女共同参画推進会議